

日時：2011年2月19日(土) 13:00-17:00
20日(日) 10:00-17:00

1日目

13:00-13:50 杵淵恵美子 (神奈川県立保健福祉大学教授)

「人工妊娠中絶術を受けた女性の心理—自由記述の分析から—」

14:00-14:50 小門穂 (お茶の水女子大学ジェンダー研究センター・大阪教育大学非常勤講師)

「フランスにおける生殖に対する医学的補助の現状と課題
代理出産を中心に」

15:00-15:50 水島希 (東京大学大学院情報学環特任助教)

「1970年代における人工妊娠中絶の実態と批判
—女性活動家たちによる問題の定位とその含意」

16:00-16:50 林千章 (城西国際大学人文科学研究科博士(後期)課程・SOSHIREN所属)

「リプロダクティブ・フリーダム再考
—中絶の「権利」と「倫理」をめぐって」

2日目

10:00-10:50 小椋宗一郎 (東京大学人文社会系研究科・グローバルCOEプログラム特任研究員)

「ドイツにおける代理出産—禁止の法的根拠付け」

11:00-11:50 Cristine LÉVY (日仏会館研究員)

「日本における不妊のイメージ」

13:00-13:50 小宅理沙 (山口芸術短期大学講師)

「性暴力で妊娠した被害女性像—映画描写から—」

14:00-14:50 白井千晶 (日本学術振興会特別研究員)

「卵子提供に対する不妊当事者の意識：ナラティブを手がかりに」

15:00-15:50 森脇健介 (早稲田大学大学院法学研究科研究生・東京農業大学非常勤講師・千葉明德短期大学非常勤講師)

「オランダ妊娠中絶法の成立と女性運動」

16:00-16:50 日比野由利 (金沢大学医薬保健研究域医学系助教)

「タイの不妊治療について」

[連絡先]

金沢大学医薬保健研究域医学系 環境生態医学・公衆衛生学 (中村裕之教授研究室)

日比野由利 tel. 076-265-2218 fax. 076-234-4233

e-mail. hibino@staff.kanazawa-u.ac.jp

研究会ホームページ: http://tech_health.w3.kanazawa-u.ac.jp